

報道関係各位

東京エレクトロン デバイス株式会社

2017 年 11 月 28 日

## IoT 向け 異常判別プログラム自動生成マシン「CX-M」の販売を開始 ～ 正常時と異常時の時系列データから自社基準の状態判別を実現 ～

東京エレクトロン デバイス株式会社（横浜市神奈川区、代表取締役社長：徳重 敦之 以下、TED）は IoT 向けに時系列データから装置の異常判別プログラムを自動生成する専用マシン「CX-M」を開発し、2017 年 11 月 28 日から販売を開始します。（<https://connexon.tokyo/cxm/>）

【CX-M 専用マシン】



【操作画面】



### ▶ 開発の背景

近年、製造業の現場では IoT を活用した装置の異常検知や故障予測などの予防保全への関心が高まっています。装置の状態を判別するプログラムを生成するためには、装置の振動や音、センサーなどからの時系列データを解析して判別モデルを作成する必要がありますが、現状はデータサイエンティストなど専門知識を持った限られた人材が作業を行っていて、技術やコストの面で課題があります。

### ▶ CX-M について

#### 異常判別プログラムを自動で生成、任意の環境で利用できる

CX-M は、時系列データを入力すると「データクレンジング」「特徴の抽出」「機械学習による判別モデル作成」「判別精度検証」を独自ソフトウェアで行い、異常判別プログラムを自動で生成する専用マシンです。ユーザーはデータ解析技術の知識がなくても、正常時と異常時の時系列データを用意するだけで自社基準の異常判別プログラムが生成できます。

生成した異常判別プログラムは出力することができて、クラウド上や自社のシステムに組み込むなど、任意の環境での利用が可能です。

#### 【異常判別プログラム生成ステップ】



## ROI を考慮した IoT での予防保全が実現できる

CX-M は内部でのデータ分析内容が確認できるので、入力データ量やデータクレンジングに依存する判別精度を数値化することができます。ユーザーは判別精度から予防保全効果を予測できるので、ROI を考慮した IoT 導入を検討することができます。

## データフローアプリケーションへの展開も可能

現場で動作させるアプリケーションを生成する当社の「ノンプログラミング開発クラウド Connexion」を併用すると、機械学習により異常判別プログラムの判別精度が向上した時にも簡単にアプリケーション化することができ、システム開発時間やコストの削減が可能です。( <https://connexion.tokyo> )

(ご参考) ノンプログラミング開発クラウド Connexion

[http://www.teldevice.co.jp/pro\\_info/2017/press\\_170509.php](http://www.teldevice.co.jp/pro_info/2017/press_170509.php)

[http://www.teldevice.co.jp/pro\\_info/2017/press\\_171031.php](http://www.teldevice.co.jp/pro_info/2017/press_171031.php)

### ▶ ハードウェア仕様

CX-M 専用マシン	
筐体サイズ	165 (幅) × 190 (奥行) × 43 (高) mm
CPU	Intel®Core™ i7-4770S(3.1GHz)
メモリ	16GB
HDD	HDD 2.5 インチ SERIAL ATA 500GB 5400rpm
OS	Linux
動作環境	温度：0～40 度、湿度：20-80%
質量	約 1.4kg
インターフェース	USB3.0 2 ポート, USB2.0 6 ポート COM 2 ポート、SD カードスロット、リモートスイッチ端子 グラフィック 3 ポート (DisplayPort : 2, HDMI Port : 1) LAN 2 ポート (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T)

TED では、製造業の企業を対象に本製品及びソリューションで、今後 3 年間で 5 億円の販売を見込んでいます。製品価格は 99 万 5 千円 (税別、年間使用料込)、2 年目以降は年間使用料 72 万円 (税別)。

### ▶ CX-M の無料データ分析診断を提供

CX-M によるデータ分析診断を無料で行います。お客様のデータを利用した場合の判別精度をご確認の上、購入をご検討いただくことができます。

CX-M 製品紹介 WEB : <https://connexion.tokyo/cxm/>

CX-M お問い合わせ : <https://survey.zohopublic.com/zs/mHB0z2>

CX-M 無料データ分析診断のお申込 : <https://survey.zohopublic.com/zs/zoB0tF>

## 【セミナー情報】

=====

セミナー：TED REAL IoT セミナー（12月）

山積みの IoT 課題をどう片付ける？-事例に裏付けられた実用的で経済的な4つの解決術-

日時：2017年12月1日(金) 14:00-17:30（受付開始 13:30）

会場：AP 新橋虎ノ門 NS 虎ノ門ビル 11 階 ルーム A

セミナー内の「必要なのはデータだけ」AIの開発課題を解決する新しい選択肢」のセッションで、IoT向けノンプログラミング開発クラウド“CX-M”をご紹介します。

URL：[https://www.teldevice.co.jp/ted\\_real\\_iot/seminar/dec2017.php](https://www.teldevice.co.jp/ted_real_iot/seminar/dec2017.php)

=====

## 東京エレクトロン デバイス株式会社について

東京エレクトロンデバイスは、半導体製品やビジネスソリューション等を提供する「商社ビジネス」と、お客様の設計受託や自社ブランド商品の開発を行う「開発ビジネス」を有する技術商社です。

URL：<http://www.teldevice.co.jp/>

## 東京エレクトロン デバイス株式会社 CN カンパニーについて

CN カンパニーでは、ストレージ、ネットワーク、およびセキュリティ製品を幅広く取り扱い、クラウド時代のビジネスソリューションとしてご提案しています。世界の最先端テクノロジーをいち早くキャッチするマーケティング機能を持ち、お客様に最適なソリューションを導入からサポートまで一貫して提供しています。

CN カンパニー専用サイト：<http://cn.teldevice.co.jp/>

### < 本件に関する報道関係からのお問合せ先 >

東京エレクトロン デバイス株式会社 広報・IR 室 堀田・平

Tel：045-443-4005、Fax：045-443-4050

お問い合わせフォーム：<https://www.teldevice.co.jp/cgi-bin/form/contact.php>

### < 製品に関するお客様からのお問合せ先 >

東京エレクトロン デバイス株式会社

CN カンパニー アプリケーションサービス開発部 神本

Tel：03-5908-1981、Fax：03-3344-1812

お問い合わせ URL：<https://survey.zohopublic.com/zs/mHB0z2>

このニュース リリースに記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。